

## 九州大学先導物質化学研究所 助教公募について

このたび本研究所では、下記要領により助教を公募いたします。つきましては、貴機関の関連部局等にご周知いただくとともに、候補者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

1. 募集人員：先端素子材料部門 極限環境プロセス分野<sup>\*1</sup> 助教 1 名

<sup>\*1</sup> 研究所、部門の概要および公募内容の詳細については、<http://www.cm.kyushu-u.ac.jp/>（九州大学先導物質化学研究所ホームページ）をご参照下さい。

2. 研究分野：高機能性炭素材料の創製および省エネルギー・環境分野への応用（基礎となる学問分野：材料化学、触媒化学、電気化学、無機化学、有機・高分子化学、環境化学）。  
望ましい人材：材料設計・合成、構造解析、分析技術に関する研究実績があり、それらを元に新規の高性能・高機能性炭素材料の調製およびそれを用いた省エネルギー・親環境応用関連の研究へと展開する意欲旺盛な方。

3. 教育：尹 聖昊教授と共同で、九州大学大学院総合理工学府量子プロセス理工学専攻・分子材料工学大講座素子材料工学教育分野<sup>\*2</sup>において学生の研究指導を担当いただきます。

<sup>\*2</sup> 同専攻の内容については、<http://www.asem.kyushu-u.ac.jp>（九州大学大学院総合理工学府量子プロセス理工学専攻ホームページ）を参照ください。

4. 応募資格：博士の学位を有する方。

5. 任期：5 年（再任可<sup>\*3</sup>。採用から4年が経過した後に再任審査があります。）

<sup>\*3</sup> 無期労働契約への転換は、本学就業規則が定めるところにより行われます。現在任期について検討中のため、採用日前までに当該規則の改定が行われた場合、改定後の規則が適用されます。

6. 着任時期：決定後可能な限り早い時期。

7. 提出書類：A4 版横書きで作成願います。必要書類は以下の通り。

- 1) 履歴書（写真添付、E-mail 連絡先を明記）。
- 2) 業績リスト：(a) 原著論文（査読の有無を区別）、(b) 総説・著書・紀要、(c) プロシーディング、(d) 特許（出願、取得を明記）、(e) その他、に分類し、それぞれを年順に記載。著者が複数である論文等については、著者全員を列記し、応募者名にアンダーラインを付すこと。  
代表する論文、総説として別刷を提出したのものには○印を付けること。
- 3) 代表的論文等の別刷り（コピー可）。ただし、5 編以内。
- 4) 主たる研究の概要ならびに採用後の研究に対する抱負（図と表を含め A4 版 1 枚以内）、教育に対する抱負（A4 版 1 枚以内）。
- 5) 外部資金獲得状況（科学研究費、研究助成金、研究奨励金等）。
- 6) 特記事項（受賞等、研究業績をアピールする事項）。
- 7) 研究者、教育者としての資質に関するコメントを求めうる方（2名）の氏名、連絡先、職名、電話番号、E-mailアドレス。

8. 公募締切：平成26年7月19日（土）【必着】

9. 応募者書類提出先：

〒816-8580

福岡県春日市春日公園6-1

九州大学 先導物質化学研究所

副所長 友岡 克彦

応募書類は簡易書留とし、「先端素子材料部門極限環境プロセス分野 助教応募書類在中」と朱書のこと。

10. 問合せ先：

〒816-8580

福岡県春日市春日公園6-1

九州大学 先導物質化学研究所

教授 尹 聖昊 (ゆん さんほ)

電話 092-583-7959

E-mail: yoon@cm.kyushu-u.ac.jp

11. 注意事項

- 1) 選考時にヒアリングを実施することがあります。
- 2) 応募書類は返却致しません。
- 3) 九州大学では男女共同参画基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を実施しています。九州大学男女共同参画推進室の活動については以下を参照下さい。  
<http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>